

令和6年度

沖縄県



産業安全衛生大会

年間標語

小さなヒヤリも
大事な気づき
声に出して
災害ゼロ

10月11日(金曜日)

14:00~17:00

ラグナガーデンホテル



大会長 島袋 清人

労働災害防止団体は、働く人ひとりひとりの安全とゼロ災害の達成、健康で働く職場の安全衛生水準の一層の向上を図るため、「小さなヒヤリも 大事な気づき 声に出して 災害ゼロ」をスローガンに沖縄県産業安全衛生大会を開催します。

今回の特別講演は、沖縄出身で世界的な女性研究者兼起業家で、琉球大学工学部教授でもある玉城絵美氏です。玉城氏は、コンピュータからヒトに手の動きを伝達する装置「ポーズハンド」を発表し、米タイムズ誌が選ぶ50の発明に選出され、また、東京大学大学院の博士号を習得して総長賞を受賞しました。研究のきっかけや過程等の講演内容となります。リアル対面での講演となりますので、ぜひ、ご参加ください。

事例発表

1. 安全関係：拓南製鐵(株) 職 長 松本 浩氏
2. 健康経営：沖縄電力(株) ■■■ ■■■ ■■■ 氏

特別講演

SPECIAL LECTURE

テーマ

「沖縄県と各都市をつなぐBodySharing技術、
体験共有の未来とそのライフスタイル」



講師

H2L, Inc., CEO
琉球大学 工学部 教授
玉城 絵美 氏

たまき えみ

経歴

所属：H2L, Inc., CEO(2021年03月～) / 琉球大学 工学部 教授(2021年04月～)
学位：博士(学際情報学) 2011年11月

人間とコンピュータの間の情報交換を促進することによって、豊かな身体経験を共有するBodySharingとHCI研究とその普及を目指す研究者兼起業家。2011年に手の動作を制御する装置PossessedHandを発表しTime誌が選ぶ50の発明に選出される。

2011年 東京大学大学院で博士号取得、総長賞受賞。
2012年 H2L(株)創業。2020年より5Gと連携した遠隔での体験共有システムを多数提案。
2020年 国際会議AugmentedHumanにて、近年で最も推奨される研究論文として表彰。
2021年 琉球大学 工学部 教授に就く

参加
無料

みなさまの参加をお待ちしています！ 懇親会にもご参加ください

- 【共 催】 一般社団法人沖縄県労働基準協会 / 建設業労働災害防止協会沖縄県支部 / 陸上貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会沖縄総支部 / 林業・木材製造業労働災害防止協会沖縄県支部 / 一般社団法人日本クレーン協会沖縄県支部
一般社団法人日本ボイラ協会沖縄支部 / 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会沖縄県支部 / 沖縄産業保健総合支援センター
- 【後 援】 沖縄労働局 / 沖縄県 / 宜野湾市 / 中央労働災害防止協会